

2024年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

愛知県スポーツ
推進計画基本施策

II

1 全国調査の概要

(1) 調査の目的

- ① 国が全国的な子供の体力・運動能力や運動習慣・生活習慣等を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力や運動習慣等の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ② 教育委員会や学校においても、本調査結果を活用し、子供の体力や運動習慣等の状況を把握するとともに、課題に対応した施策の実施や体育・保健体育の授業等の充実・改善に役立てる。

(2) 調査の対象及び内容

① 調査対象者

- ア 小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の5年生全員
- イ 中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の2年生全員

② 調査内容

ア 児童生徒に対する調査

- ・ 実技に関する調査

[小学校8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび

20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

[中学校8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび

持久走（男子1500m、女子1000m）又は20mシャトルラン

50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

- ・ 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等に関するもの）

イ 学校に対する調査

- ・ 質問紙調査（子供の体力向上や運動習慣の確立に向けた

学校の取組等に関するもの）

(3) 調査の実施時期

2024年4月～7月

2 調査学校数、児童生徒数

(1) 全国の調査学校数、児童生徒数

	調査学校数	調査児童生徒数
小学校	18,845校	981,865人
中学校	9,891校	869,813人

(2) 愛知県の調査学校数、児童生徒数

	調査学校数	調査児童生徒数
小学校	982校	63,565人
中学校	426校	56,819人

3 実技調査結果 (結果は、名古屋市を含む。国立・私立は除く。)

全国と愛知県の体力合計点、種目別結果比較

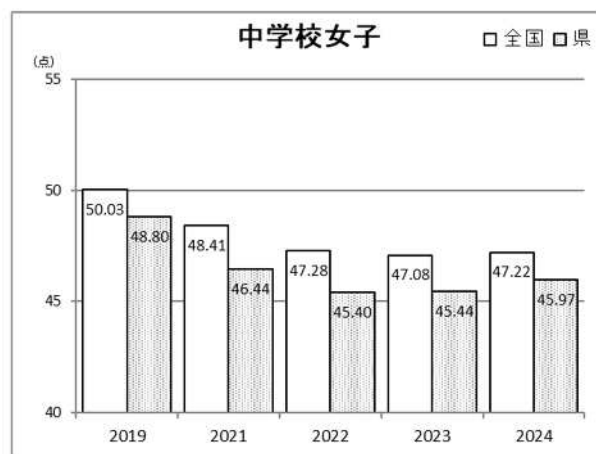
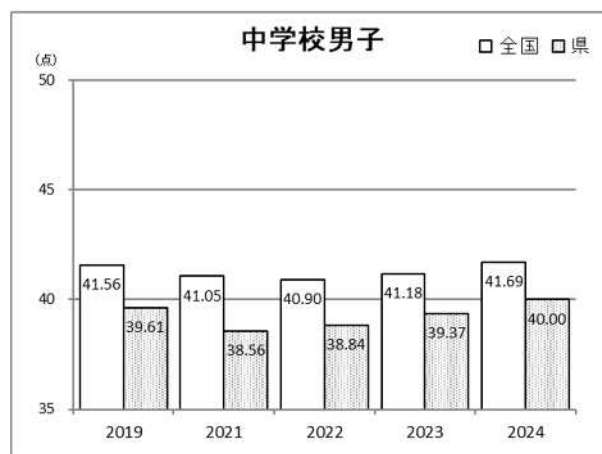
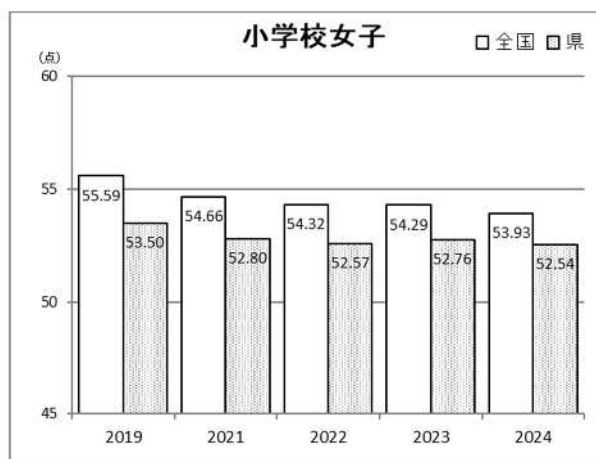
- ・ 本県平均は、小学校・中学校の男女ともに、全国平均を下回った。
- ・ 2023年度の本県平均と比較すると、小学校の男子・中学校の男女ともに上回った。
- ・ 全国との差は、小学校・中学校の男女ともに、2023年度より縮まった。
- ・ 各種目の本県平均は、小学校の男子で5種目、女子で2種目、中学校の男子で6種目、女子で6種目が前年度の記録を上回っている。

(1) 2024年度・2023年度の体力合計点比較

実技調査（8種目）の結果							
区 分		2024年度			2023年度		
		本県平均（順位）	全国平均	全国平均との差	本県平均（順位）	全国平均	全国平均との差
小学校 5年生	男	51.12（47）	52.54	-1.42	51.01（47）	52.60	-1.59
	女	52.54（45）	53.93	-1.39	52.76（43）	54.29	-1.53
中学校 2年生	男	40.00（46）	41.69	-1.69	39.37（46）	41.18	-1.81
	女	45.97（44）	47.22	-1.25	45.44（45）	47.08	-1.64

※ 体力合計点：8種目の調査種目の成績を1点から10点に得点化して総和した合計得点（80点満点）

(2) 過去5年間の体力合計点比較



(3) 種目別結果

○ は、全国平均を上回る種目
☆ は、2023年度を上回る種目
愛知県は、名古屋市を含む。国・私立は除く。

校種		小学校				中学校			
性別		男子		女子		男子		女子	
握力(kg)	愛知県 (全国)		15.53 (16.02)		15.42 (15.78)		28.10 (28.91)	☆	22.79 (23.14)
上体起こし(回)	愛知県 (全国)	☆	18.25 (19.19)	☆	17.17 (18.16)	☆	25.59 (25.82)	☆	21.41 (21.47)
長座体前屈(cm)	愛知県 (全国)		33.31 (33.79)		37.65 (38.21)	☆	44.22 (44.32)	○☆	46.50 (46.44)
反復横とび(点)	愛知県 (全国)		39.67 (40.67)		37.87 (38.71)	○☆	51.52 (51.49)	○☆	45.94 (45.67)
20mシャトルラン(回)	愛知県 (全国)	☆	42.55 (46.90)		32.88 (36.60)	☆	75.49 (78.65)	☆	47.82 (50.48)
持久走(秒)	愛知県 (全国)						423.74 (411.68)		317.77 (309.90)
50m走(秒)	愛知県 (全国)	☆	9.56 (9.50)		9.82 (9.76)		8.15 (7.99)		9.10 (8.96)
立ち幅とび(cm)	愛知県 (全国)	○☆	150.66 (150.46)	○	144.66 (143.18)	☆	194.54 (197.16)	☆	165.94 (166.22)
ボール投げ(m)	愛知県 (全国)	☆	19.73 (20.74)	☆	12.62 (13.15)	☆	19.80 (20.49)		12.07 (12.32)

4 愛知県の児童生徒の運動習慣、生活習慣【質問紙調査】

(1) 1週間の総運動時間の状況

- ・ 全国、本県とも、2023年度比較すると、小学校・中学校の男女ともに増加した。特に、本県では、全国平均よりも増加幅が大きい。
- ・ コロナ禍前の2019年度と比較すると、中学校では大幅に減少した。この背景には、中学校の運動部活動における、参加生徒率や活動時間の減少が影響している可能性がある。

		1週間の総運動時間 ※（ ）は全国平均				
		2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2019年度
小学校 5年生	男子	528.46分 (548.70分)	520.02分 (543.20分)	557.00分 (558.04分)	507.70分 (518.85分)	543.79分 (556.81分)
	女子	304.92分 (331.06分)	293.77分 (321.18分)	332.04分 (343.59分)	319.69分 (331.74分)	337.54分 (348.90分)
中学校 2年生	男子	686.75分 (736.78分)	654.81分 (714.63分)	673.89分 (733.78分)	655.96分 (709.73分)	791.09分 (817.46分)
	女子	462.68分 (506.72分)	434.91分 (494.35分)	474.21分 (519.43分)	469.85分 (506.09分)	576.21分 (596.01分)

※ 1週間の総運動時間は、平日の総運動時間（学校の体育・保健体育の授業以外）と土曜日、日曜日の運動時間を合計して算出した時間

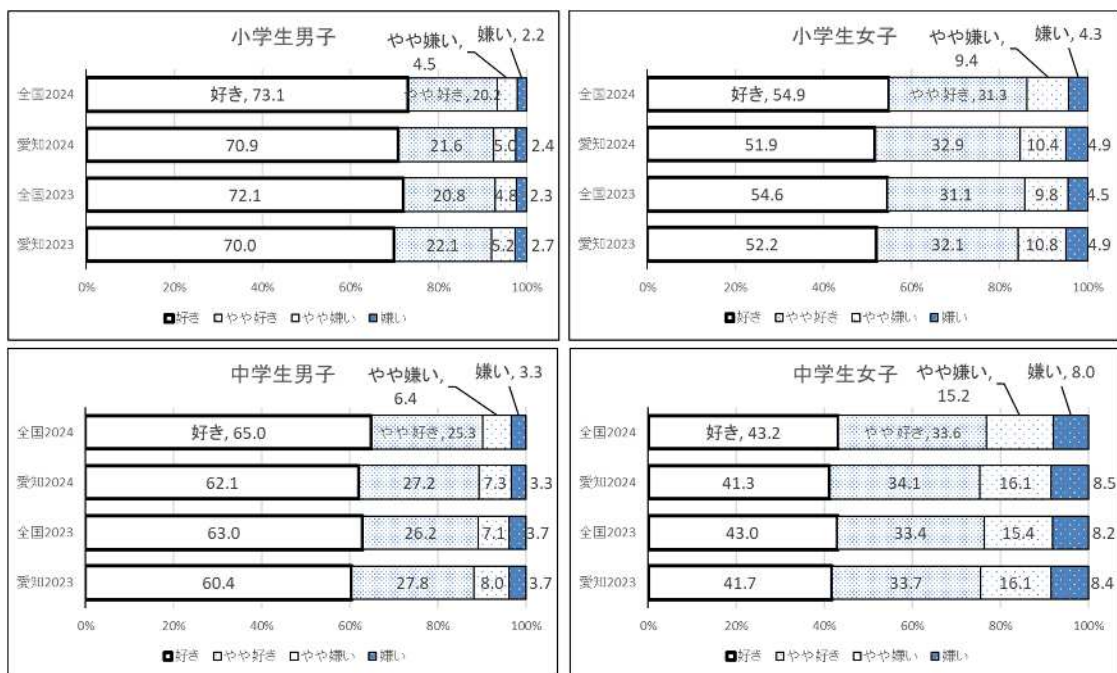
(2) ゲームやスマートフォン等の視聴時間が平日4時間以上の割合

- ・ 全国、本県とも、コロナ禍以前から増加が続いている。
- ・ 本県においては、小学校・中学校ともに、全国平均よりも高い。

		ゲームやスマートフォン等の視聴時間が平日4時間以上の割合 ※（ ）は全国平均				
		2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2019年度
小学校 5年生	男子	31.6% (29.5%)	30.5% (28.0%)	29.1% (27.1%)	29.4% (26.1%)	27.5% (24.7%)
	女子	27.0% (24.9%)	26.0% (23.6%)	23.9% (22.0%)	23.4% (20.4%)	18.8% (16.7%)
中学校 2年生	男子	36.1% (29.0%)	35.7% (29.1%)	35.3% (28.3%)	31.2% (24.7%)	26.1% (20.1%)
	女子	34.0% (27.9%)	34.0% (27.7%)	32.7% (26.1%)	29.5% (23.3%)	23.3% (18.4%)

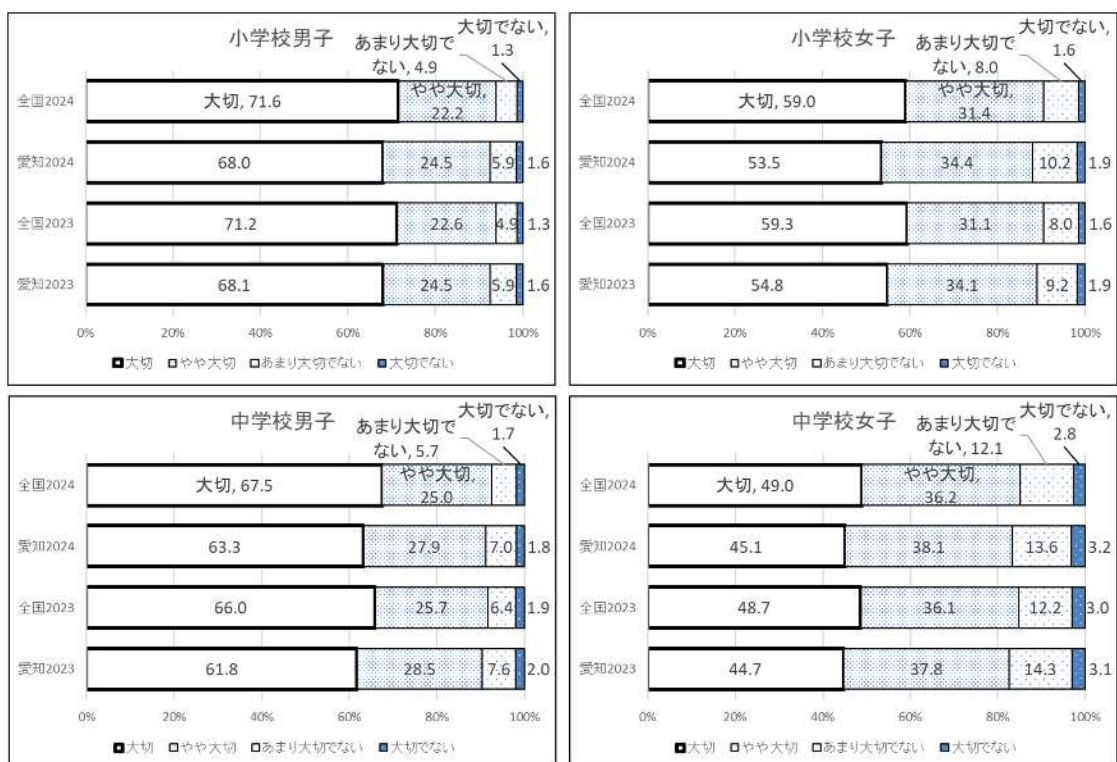
(3) 運動やスポーツをすることは好きですか

- ・ 本県の小学校・中学校の男子で、運動やスポーツをすることが「好き」と回答した割合は、2023年度と比較すると高い。一方、女子で低い値を示した。
- ・ 本県においては、運動やスポーツをすることが「好き」と回答した割合は、小学校・中学校ともに、全国よりも低い。



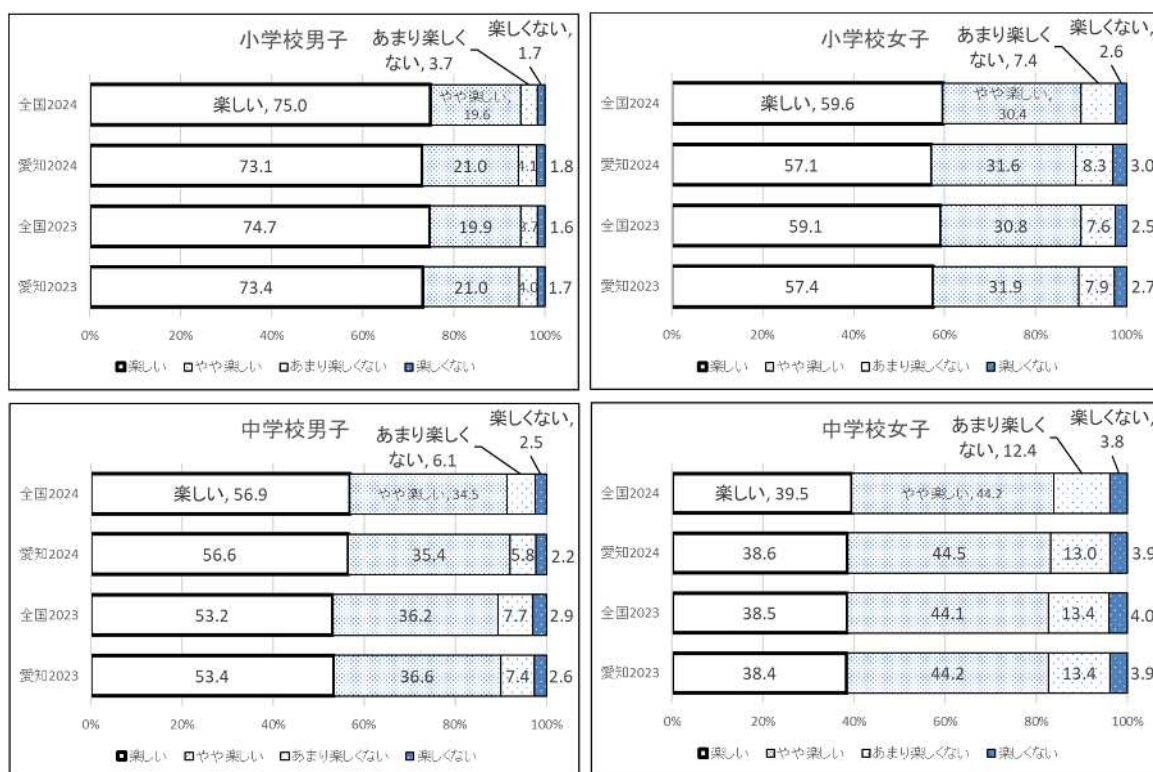
(4) あなたにとって運動やスポーツは大切なものですか

- ・ 本県の中学校の男子で、運動やスポーツは「大切」と回答した割合は、2023年度と比較すると高い。一方、小学校・中学校の女子では低い値を示しており、小学校男子では、ほぼ横ばいであった。
- ・ 本県においては、運動やスポーツは「大切」と回答した割合は、小学校・中学校ともに、全国よりも低い。



(5) 体育・保健体育の授業は楽しいですか

- ・ 本県の中学校男子で、体育の授業が「楽しい」と回答した割合は、2023年度年と比較すると高く、小学校の男女・中学校の女子では、ほぼ横ばいであった。
- ・ 本県においては、体育の授業が「楽しい」と回答した割合は、中学校の男子では、全国とほぼ同水準であり、小学校の男女・中学校の女子では、全国よりも低い。



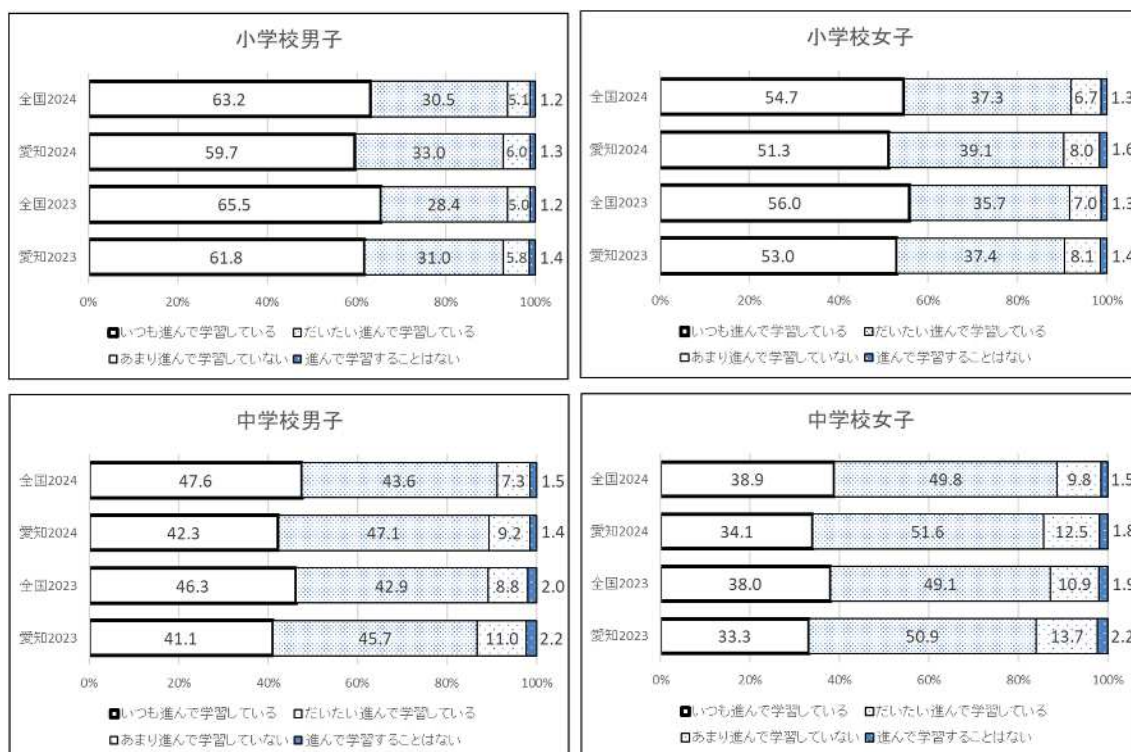
(6) どんなときに体育・保健体育の授業が楽しいと感じますか

- ・ 小学校・中学校の男女ともに「できなかったことができるようになったとき」に「楽しい」と回答した割合が、一番高い。
- ・ 小学校の女子・中学校の男女で「友達と交流したり、協力できたとき」に「楽しい」と回答した割合が、二番目に高い。

※本県の児童生徒が「楽しい」と回答した割合	小学校		中学校	
	男子	女子	男子	女子
①体を動かしてすっきりした気分になったとき	67.4%	55.4%	72.0%	57.0%
②いろんな種目を体験したとき	64.0%	52.1%	58.0%	41.2%
③できなかったことができるようになったとき	81.0%	79.4%	77.5%	72.5%
④記録に挑戦したり、記録があがったり、競い合ったりしたとき	72.9%	61.5%	66.6%	52.0%
⑤友達と交流したり、協力できたとき	72.6%	70.1%	72.4%	65.6%

(7) 体育・保健体育の授業では、進んで学習に参加していますか。

- ・ 本県の小学校の男女で、体育の授業に「いつも進んで学習に参加している」と回答した割合は、2023年と比較すると低く、中学校の男女では、高い値を示した。
- ・ 本県においては、体育の授業に「いつも進んで学習に参加している」と回答した割合は、小学校・中学校の男女ともに、全国よりも低い。



5 本県の取組

(1) 大学と連携した取組

① 児童生徒が力を発揮するための取組

- ・ 全公立小中学校（名古屋市を除く）の体力テスト担当教員を対象に、児童生徒が体力テストで力を発揮するためのコツなどについて、オンライン研修を実施した。また、オンデマンド研修を併用することで、より多くの教員が繰り返し視聴できるようにした。
- ・ 県内5市において、大学教授が児童生徒・教員に対し、実地指導を実施した。実地指導では、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とびを重点的に指導した。

② 体力向上に向けた取組

- ・ 県内5市において、大学教授が児童生徒・教員に対し、体力向上に向けて、授業で活用できる運動プログラムを指導した。

(2) 「あいっ子・体力向上作戦」の取組

- ・ 児童生徒が、楽しみながら思い切り体を動かすことのできる「タグラグビー」や「フラッグフットボール」などを積極的に体育の授業に取り入れることができるよう教員研修を実施した。
- ・ 県教育委員会の体力向上Webサイト「あいっ子体育のページ」を、学校や家庭で積極的に活用するよう各小中学校へ周知した。